

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-3

<21週> 手足口病およびヘルパンギーナの定点当たり報告数は真夏のピークに向けて増加しつつある / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.4

<麻疹> 本年第1週からの累積患者報告数は7,466人



病原体情報  
P.5

患者から分離・検出された病原体報告 - Vero毒素産生性大腸菌 / 無菌性髄膜炎 / 流行性角結膜炎 / インフルエンザ



速報  
P.6

冬季を中心に長期間発生のみられた手足口病の流行 - 島根県



海外感染症情報  
P.7

<今週は該当情報はありません>



感染症の話  
P.8-10

先天性風疹症候群  
風疹のサーベイランスやワクチン接種は、先天性風疹症候群の予防を第一の目的に考えている。



読者のコーナー  
P.11



グラフ総覧(21週)  
P.12-18



21週のデータ  
P.19-26



# 発生動向総覧

第21週コメント 5月30日集計分

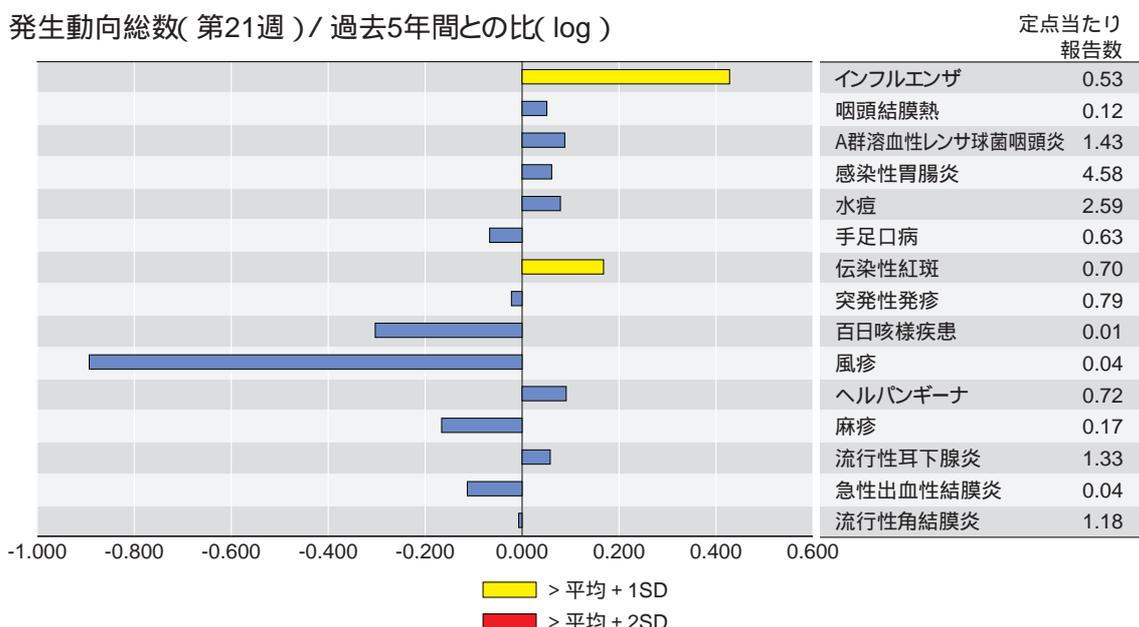
## 全数報告の感染症

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 細菌性赤痢7例( 1例は疑似症から否定された。推定感染地: インド2例、インドネシア、ベトナム各1例、不明2例 ) 腸チフス1例( 推定感染地: インド )  
パラチフス1例( 推定感染地: バングラデシュ )
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症87例( うち有症者52例 )
- 4類感染症: アメーバ赤痢4例( 推定感染地: すべて国内 ) オウム病1例、Q熱1例  
ジアルジア症1例( 推定感染地: 国内 ) ツツガムシ病6例、レジオネラ症2例  
急性ウイルス性肝炎14例 A型7例  
B型3例( 感染経路: 性的接触2例、不明1例 )  
EBウイルス2例  
不明2例  
クロイツフェルト・ヤコブ病1例( 孤発性 )  
後天性免疫不全症候群7例( 無症候性3例、AIDS 3例、その他1例 )  
感染経路: 性的接触5例( 異性間3例、同性間2例 )  
不明2例  
梅毒12例( 早期顕症4例、無症候8例 )

## 定点把握の対象となる4類感染症( 週報対象のもの )

インフルエンザはかなり治まってきているが、定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比べてやや少なくなっており、都道府県別では岩手県( 6.7 )、青森県( 4.8 )、宮城県( 3.6 )、秋田県( 3.4 )など東北地方からの報告が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比べてやや多くなっている。他の疾患の定点当たり報告数は、過去5年間の同時期と比べて特別多くなっているはいない。しかし、咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加しつつあり、都道府県別では滋賀県( 1.3 )からの報告が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、大きなピークが治まった後に小さなピークを作りつつあり、都道府県別では鳥取県( 9.5 )、福井県( 8.1 )などからの報告が多い。手足口病およびヘルパンギーナの定点当たり報告数は真夏のピークに向けて増加しつつあり、都道府県別では前者が高知県( 6.8 )、後者が宮崎県( 4.3 )、佐賀県( 3.5 )などからの報告が多い。

発生動向総数( 第21週 ) / 過去5年間との比( log )

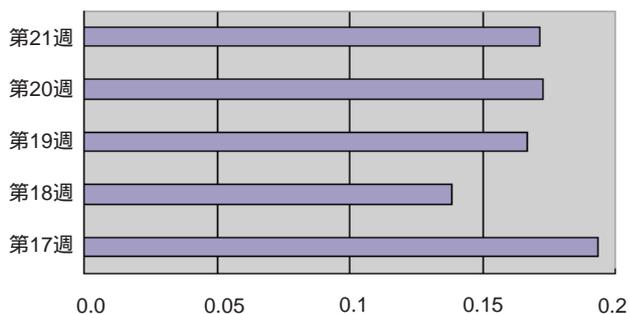


当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 ) の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

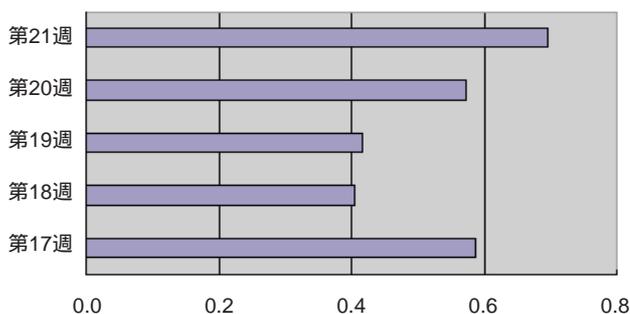
## 最近の注目疾患－5週間の動き

伝染性紅斑、水痘などの定点当たり報告数は、いずれも前週に比べて増加している。麻疹、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性耳下腺炎の定点当たり報告数はほとんど同じである。

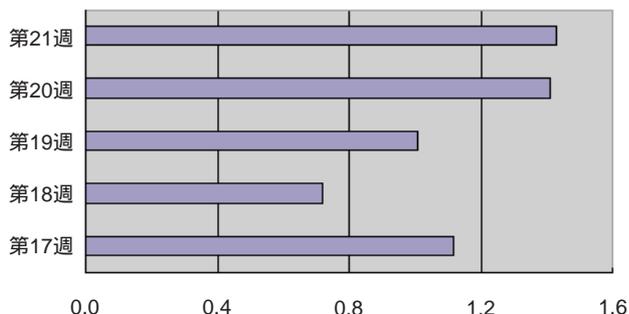
麻疹



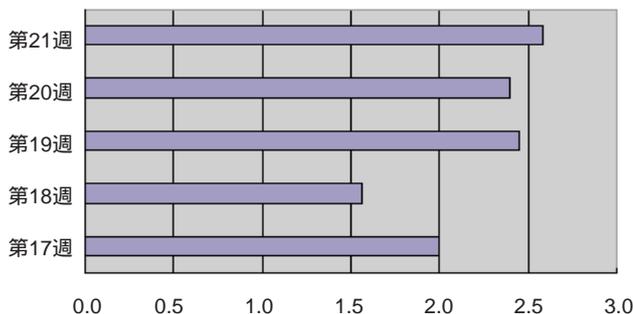
伝染性紅斑



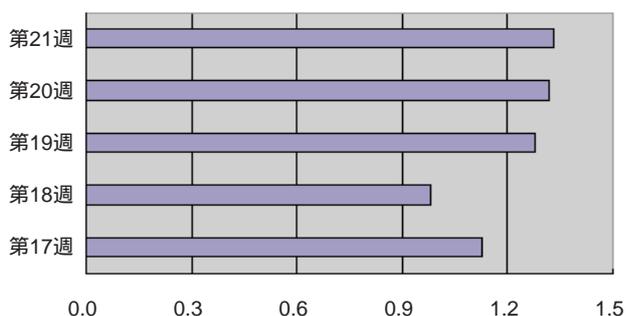
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



水痘



流行性耳下腺炎



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。



# 注目すべき感染症

## 麻疹

麻疹は例年年明けから春にかけて報告数が増加し、5月頃流行のピークを迎える。昨年は1992、1993年以来の大きな流行となり、成人麻疹の増加も認められた。2002年の第21週までの発生状況に関しては、全国レベルでの定点当たり報告数は例年にくらべ低くなっている( 15ページグラフ参照 )。第21週現在、定点当たり報告数が多くなっているのは、青森県( 1.4 )、愛知県( 0.6 )、岐阜県( 0.6 )、千葉県( 0.4 )、福島県( 0.4 )などである。本年第1週からの累積報告数は7,466人であるが、その年齢階級別内訳を円グラフに示す。全国約500の基幹病院定点から報告される成人麻疹の数は、累積で209人となっている。

厚生労働省感染症発生動向調査警報発生システムによれば、大きな流行の存在を示唆する「警報」は、愛知県内の7保健所、青森県内の4保健所、千葉県内の3保健所など全国計23保健所で発生しており、今後4週間以内に警報が生ずる可能性が高い「注意報」は、愛知県内の8保健所、福島県、埼玉県、千葉県、神奈川県、兵庫県内の各3保健所など、全国計47保健所に発生している。これらの全国での「警報」および「注意報」発生保健所数は、いずれも前週に比べて増加している。

1歳を過ぎた麻疹ワクチン未接種かつ麻疹未罹患者には、ワクチンを早急に接種することが推奨される。

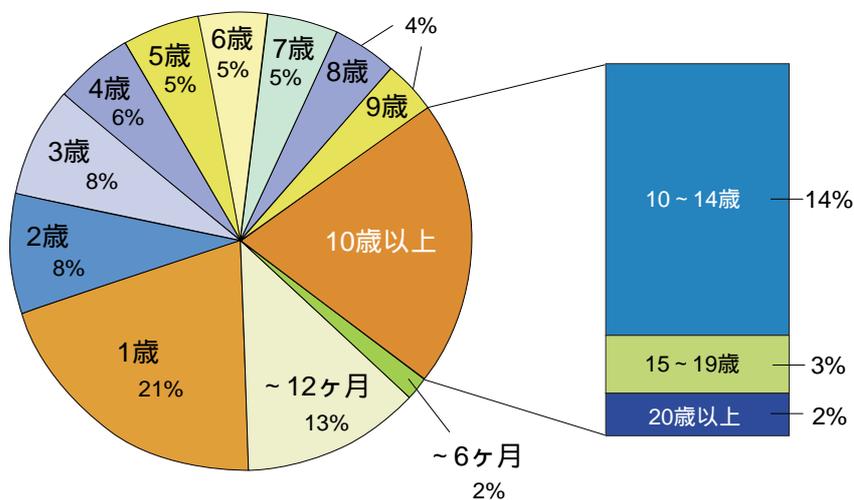
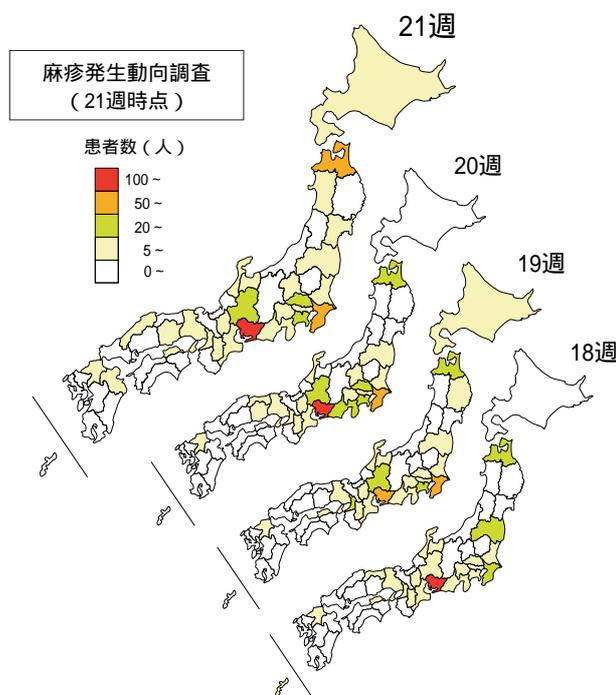


図. 累積麻疹患者年齢階級別グラフ ( 2002年第1 ~ 21週 )



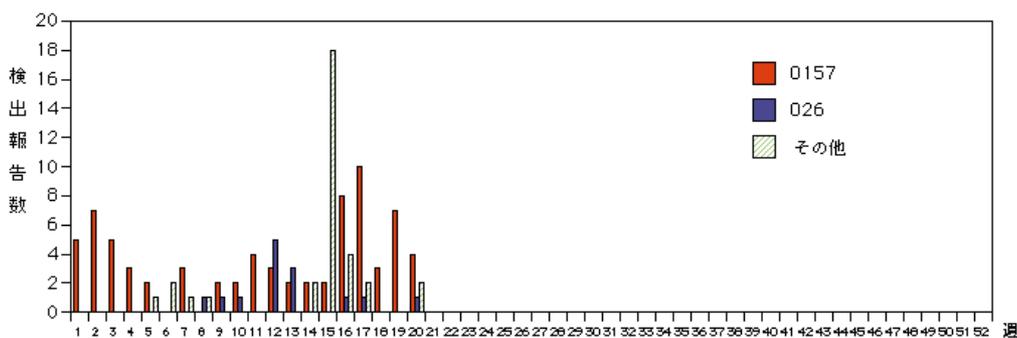
# 病原体情報

\*グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。  
( 2002年5月31日現在報告分 )

## ヒトから分離されたVero毒素産生性大腸菌検出報告 2002年

Vero毒素産生性大腸菌の検出総数は、O157が74件、O26が14件、その他の血清型33件(うち23件は佐賀県の保育園におけるO121の集団発生)である。第20週に佐賀県から家族内感染によるO111が2件報告され、宮城県からO26が1件報告されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌検出報告数、2002年 (病原微生物検出情報：2002年5月31日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



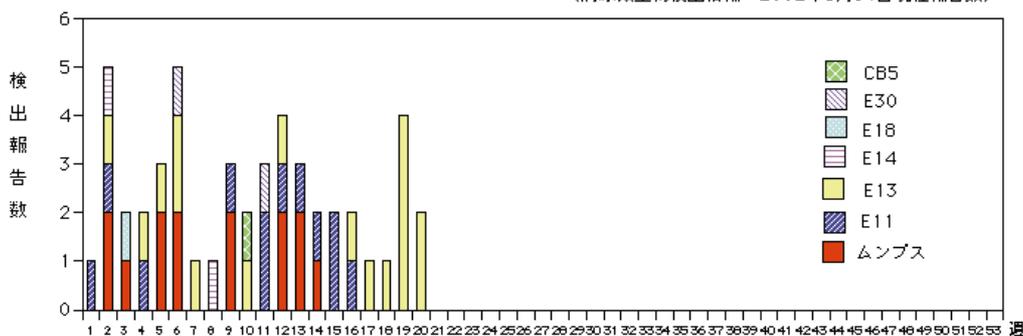
Infectious Agents Surveillance Report

## 無菌性髄膜炎患者から分離されたウイルス 2002年

エコーウイルス(E)34件(13型17、11型12、14型2、30型2、18型1)、ムンプスウイルス14件、コクサッキーウイルスB5型1件の分離が報告されている。

週別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離報告数、2002年

(病原微生物検出情報：2002年5月31日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

## 流行性角結膜炎患者から分離されたウイルス 2002年

アデノウイルス19型22件(札幌市9、大阪府9など)、3型12件(札幌市7、長野県5)、37型7件、4型4件の分離が報告されている。

## インフルエンザウイルス 2001/02シーズン

今シーズンの分離・検出報告は、A/ソ連型(H1)が2,968件、A/香港型(H3)が2,667件、B型が1,123件である。最近では、第20週にB型が熊本県から2件、A/香港型が大阪市から1件報告されている。



## 冬季を中心に長期間発生のみられた手足口病の流行 - 島根県

手足口病は小児の夏の感染症として知られているが、近年流行が晩秋までずれ込むことをよく経験する。しかし本年は、春先から患者数が増加して今までにない流行状況を呈しているため、その概要を報告する。

A群コクサッキーウイルス16型(CA16)による手足口病の流行は1998年以降みられなかったが、2001年9月以降患者発生の増加がみられ、週当たりの患者報告数が0.5人/定点を超える状態が続き、2002年第1週、2週は減少したものの第3週以降再び増加し、4月以降は週の患者報告数が1.0人/定点を超える状態が続いている。地区別では、2001年10月と12月をピークに西部で患者の多発が認められ、終息しないまま2002年になって東中部で患者が多発している。報告された患者の年齢分布は2001年(8月～12月)と2002年で違いはなく、1歳32%、2歳25%、3歳15%であり、4歳以下が90%を占めている。これは前回(1998年)の流行から4年が経過して、その後に出生した乳幼児が感染の中心となったことを裏付けている。

ウイルス分離は、2001年8月～2002年5月までに手足口病患者102検体(水疱10検体、咽頭ぬぐい液84検体、便3検体、眼脂1検体)についてVero、RD、FL、HELの各培養細胞と哺乳マウスを用いて行い、CA16(48株)、CA2(1株)、アデノウイルス3型(1株)、未同定(3株)のウイルスを分離し、CA16を原因とする流行であることを確認した。ウイルスはVero細胞および哺乳マウスでよく分離された。同定は自家製のCA16分離株抗血清を用いてブラック減少法にて行い、容易に同定された。

4月以降も県西部で患者が増加していることから、好発期に向かって今後の動向が注目される。

島根県保健環境科学研究所

飯塚節子 田原研司 糸川浩司 川向明美 板垣朝夫

(IASR2002年6月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



## 海外感染症情報

\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。

海外感染症情報については

FORTHホームページ <http://www.forth.go.jp/> でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*



# 感染症の話

## 先天性風疹症候群

免疫のない女性が妊娠初期に風疹に罹患すると、風疹ウイルスが胎児に感染して、出生児に先天性風疹症候群( CRS )と総称される障害を引き起こすことがある。風疹のサーベイランスやワクチン接種は、先天性風疹症候群の予防を第一の目的に考えている。風疹については感染症週報2001年第29週( 通巻第3巻第29号 )に既出である。

### 疫学

風疹の流行年とCRSの発生の多い年度は完全に一致している。また、この流行年に一致して、かつては風疹感染を危惧した人工流産例も多く見られた( 図1 )。風疹は主に春に流行し、従って妊娠中に感染した胎児のほとんどは秋から冬に出生している。流行期における年毎の10万出生当たりのCRSの発生頻度は、米国で0.9~1.6、英国で6.4~14.4、日本で1.8~7.7であり、国による差は殆ど見られない。母親が顕性感染した妊娠月別のCRSの発生頻度は、妊娠1カ月で50%以上、2カ月で35%、3カ月で18%、4カ月で8%程度である。成人でも15%程度不顕性感染があるので、母親が無症状であってもCRSは発生し得る。1993年を最後に全国規模の風疹流行はなくなったので、それに対応してCRSの発生数も年間数例に減少し、1999年4月施行の感染症法の元での届け出は2例のみである。発生がゼロになる日も近いと思われる。

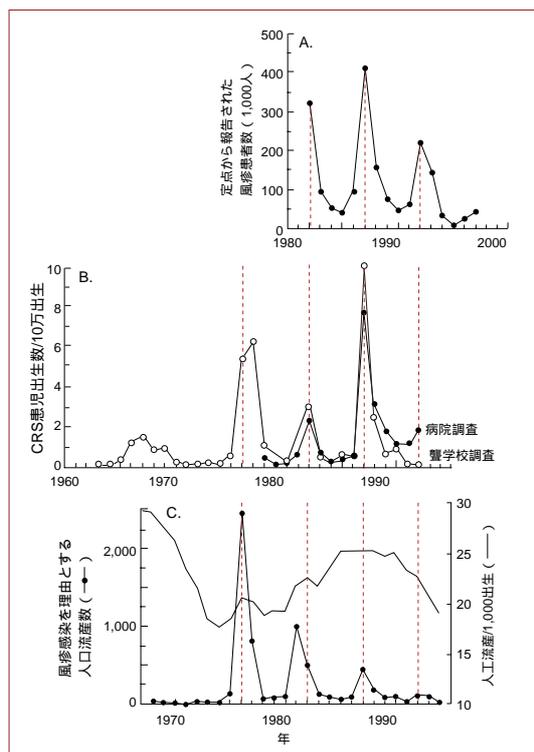


図1. 日本における風疹と先天性風疹症候群( CRS )の疫学( 加藤茂孝: 新女性医学大系10巻、川名尚編「女性と感染症」、中山書店、1999;pp307-314 )

A,B,Cとも横軸の年号の位置を合わせてある。

A: 定点( 約2,400 )から報告された風疹患者発生数, B: 病院調査( 923院 )と聾学校調査( 107校 )によるCRSの発生数, C: 風疹感染を理由とする人工流産数( 死産証書 )と人工流産率( 厚生労働省人口動態統計 )。

**病原体**

CRSの病原体は風疹ウイルスである( 図2 )。ウイルス株による病原性の差は認められていない。発生段階の初期( 特に3カ月以内 )に胎児内である量以上のウイルス増殖があれば、CRSを引き起すと考えられている。

**臨床症状**

CRSの3大症状は先天性心疾患、難聴、白内障( 図3 )である。このうち、先天性心疾患と白内障は妊娠初期3カ月以内の母親の感染で発生するが、難聴は初期3カ月のみならず、次の3カ月の感染でも出現する。しかも、高度難聴であることが多い。3大症状以外には、網膜症、肝脾腫、血小板減少、糖尿病、発育遅滞、精神発達遅滞、小眼球など多岐にわたる。

**病原診断**

病原体である風疹ウイルスの検出には、ウイルス分離よりウイルス遺伝子の検出の方が感度も良く、また、時間的にもはるかに短期間でできる。それは、ウイルス遺伝子RNAを逆転写PCRで増幅して検出する方法である( 図4 )。CRS患児からは、出生後6カ月位までは高頻度にウイルス遺伝子が検出できる。検体として検出率の高い順から述べると、白内障手術により摘出された水晶体、脳脊髄液、咽頭拭い液、末梢血、尿などである。

CRSの診断としては、症状、ウイルス遺伝子の検出以外に、臍帯血や患児血からの風疹IgM抗体の検出が確定診断として用いられる。IgM抗体は胎盤通過をしないので、胎児が感染の結果産生したものであり、発症の有無にかかわらず胎内感染の証拠となる。

胎児が感染したか否かは、胎盤絨毛、臍帯血や羊水などの胎児由来組織中に風疹ウイルス遺伝子を検出することで診断できる。母親が発疹を生じても胎児まで感染が及ぶのは約1/3であり、またその感染胎児の約1/3がCRSとなる( 図5 )。

**治療・予防**

CRSそれ自体の治療法はない。心疾患は軽

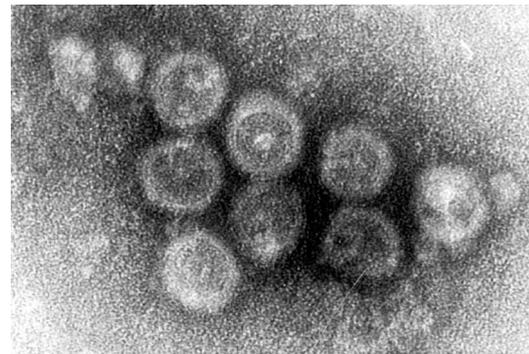


図2. 風疹ウイルスの電子顕微鏡写真( 加藤茂孝 )

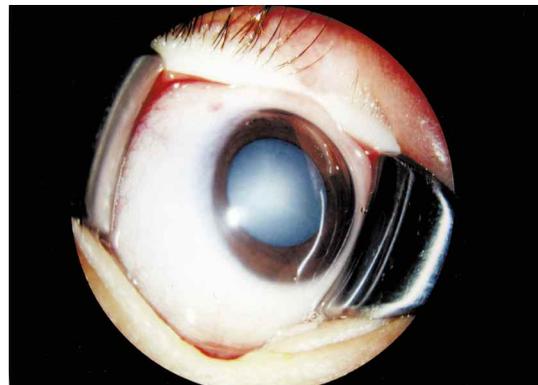


図3. CRS白内障( 杏林大学医学部 藤原隆明博士提供 )

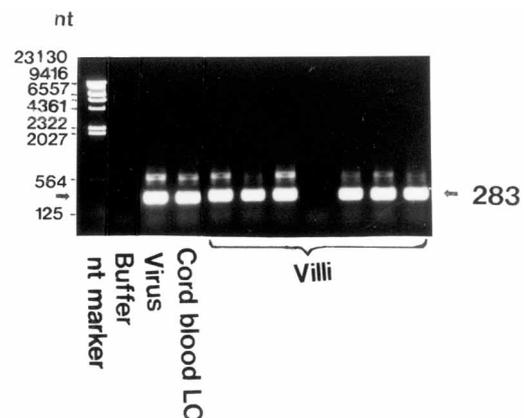


図4. 風疹ウイルス遺伝子の検出  
E1遺伝子の一部を逆転写PCRで増幅。283塩基のDNA断片として検出( 加藤茂孝 )

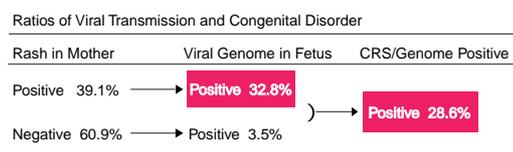


図5. 出生前診断依頼症例における胎児由来組織からの風疹ウイルスの遺伝子検出率とCRS発生率( 加藤茂孝 )

度であれば自然治癒することもあるが、手術が可能になった時点で手術する。白内障についても手術可能になった時点で、濁り部分を摘出して視力を回復する。摘出後、人工水晶体を使用することもある。いずれにしても、遠近調節に困難が伴う。難聴については人工内耳が開発され、乳幼児にも応用されつつあるが、今までは聴覚障害児教育が行われてきた。

予防で重要なことは、十分高い抗体価を保有することであり、既に自然感染で免疫を獲得していることが明らかな者以外は風疹ワクチンで免疫を付ける必要がある。現在、風疹ワクチンは標準的には男女の幼児(1から3歳)に接種されている。(予防接種法の対象年齢は1歳から7歳半までである。)

また、2001年11月7日の予防接種法見直し以降、1979年4月2日～1987年10月1日生まれの未接種者が接種可能になる経過措置がとられている。この経過措置は2003年9月30日までの期間とされているので、対象年齢で未接種者は早めの接種が望まれる。この年齢以外の希望者には任意接種となる。

妊娠可能年齢の女性で風疹抗体がない場合には、積極的にワクチンで免疫を獲得しておくことが望まれる。妊娠中のワクチン接種は避ける。しかし、たとえワクチン接種後妊娠が判明したとしても、過去に蓄積されたデータによれば障害児の出生は1例もないので、妊娠を中断する理由にはならない。極めてまれではあるが、低い抗体価を保有していながら、再感染によってCRSを発生した例がある。

#### 感染症法における取り扱い

先天性風疹症候群は4類感染症全数把握疾患であり、診断した医師は7日以内に最寄りの保健所に届け出る。報告のための基準は以下の通りである。

診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、以下の1)と2)の基準を両方とも満たすもの

##### 1) 臨床症状による基準

「Aから2項目以上」または「Aから1つと、Bから2つ以上」若しくは「Aの②または③と、B①」

A. ①先天性白内障、または緑内障

②先天性心疾患(動脈管開存、肺動脈狭窄、心室中隔欠損、心房中隔欠損など)

③感音性難聴

B. ①網膜症

②骨端発育障害(X線診断によるもの)

③低出生児体重

④血小板減少性紫斑病(新生児期のもの)

⑤肝脾腫

##### 2) 病原体診断等による基準

以下のいずれかの一つを満たし、出生後の風疹感染を除外できるもの

1. 風疹ウイルスの分離陽性、またはウイルス遺伝子の検出

例: RT-PCR法など

2. 血清中に風疹特異的IgM抗体の存在

3. 血清中の風疹HI価が移行抗体の推移から予想される値を高く超えて持続。

(出生児の風疹HI価が、月あたり1/2の低下率で低下していない。)

(国立感染症研究所ウイルス第三部 加藤茂孝)



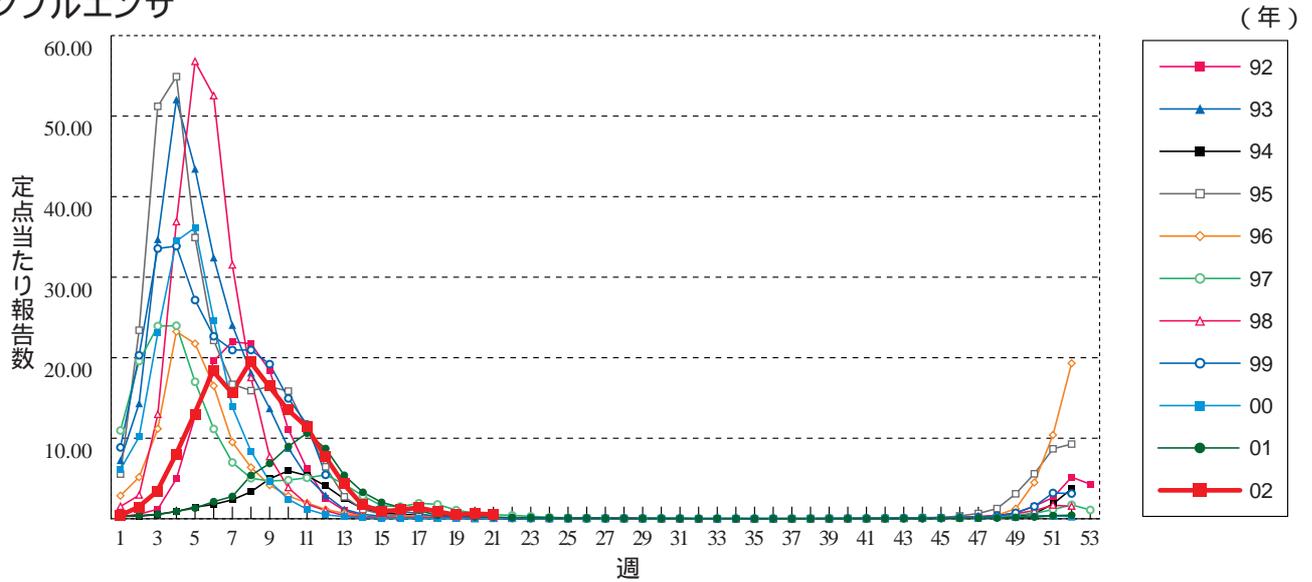
## 読者のコーナー

「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。  
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-Q:をつけてこちらまでEメールでどうぞ。

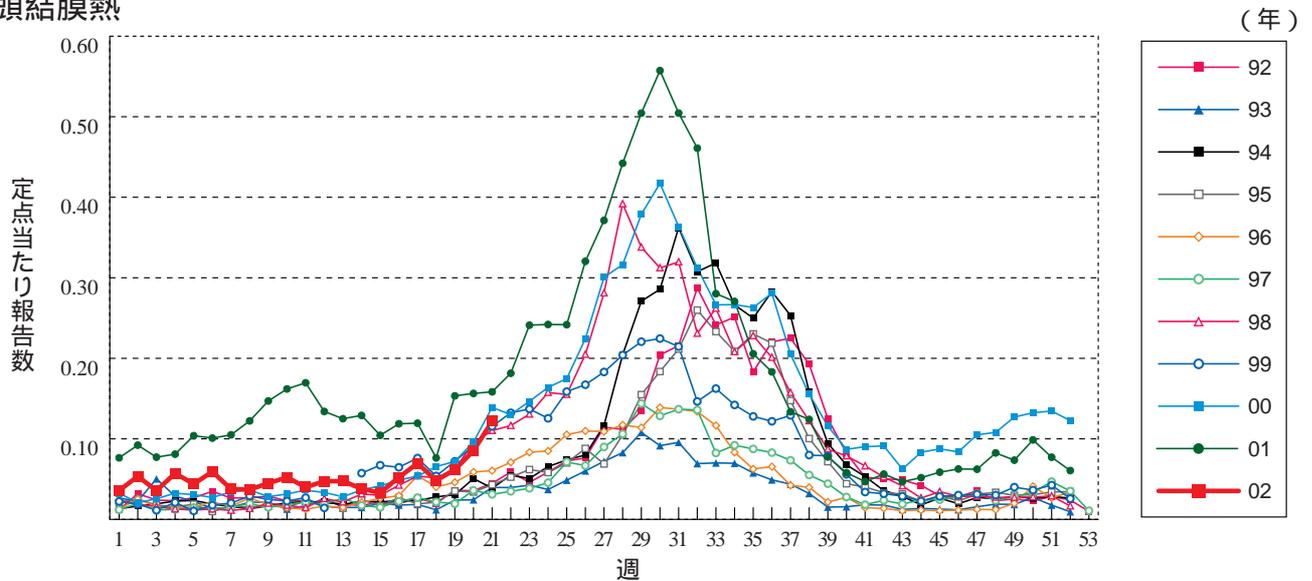
[idsq-query@nih.go.jp](mailto:idsq-query@nih.go.jp)

**グラフ総覧(21週)**

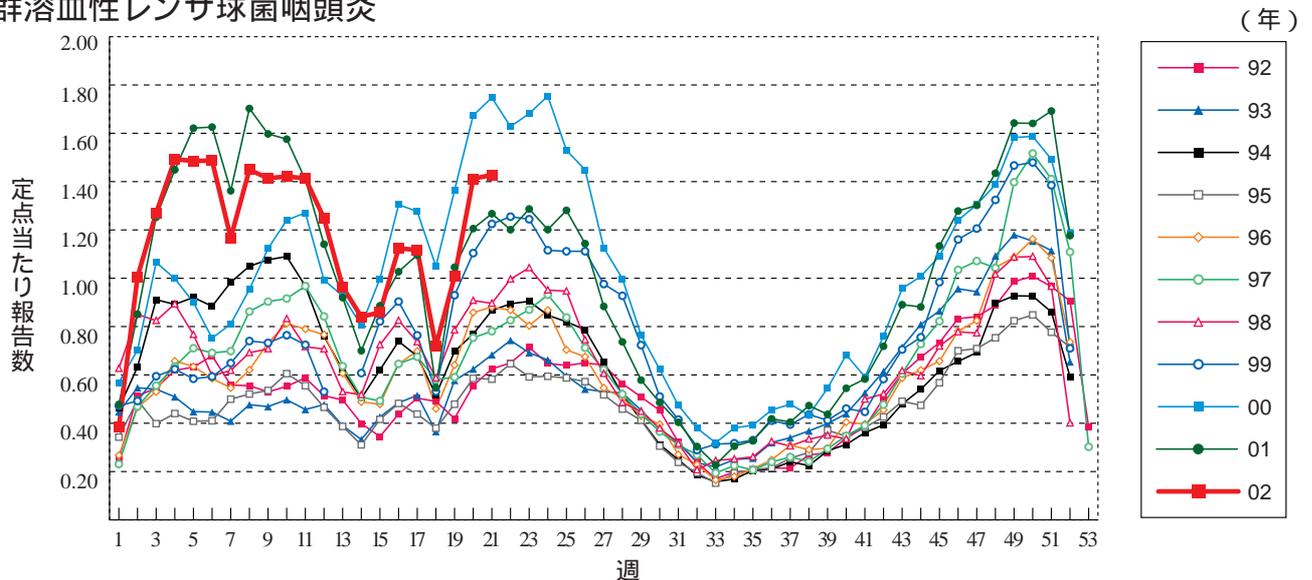
**インフルエンザ**



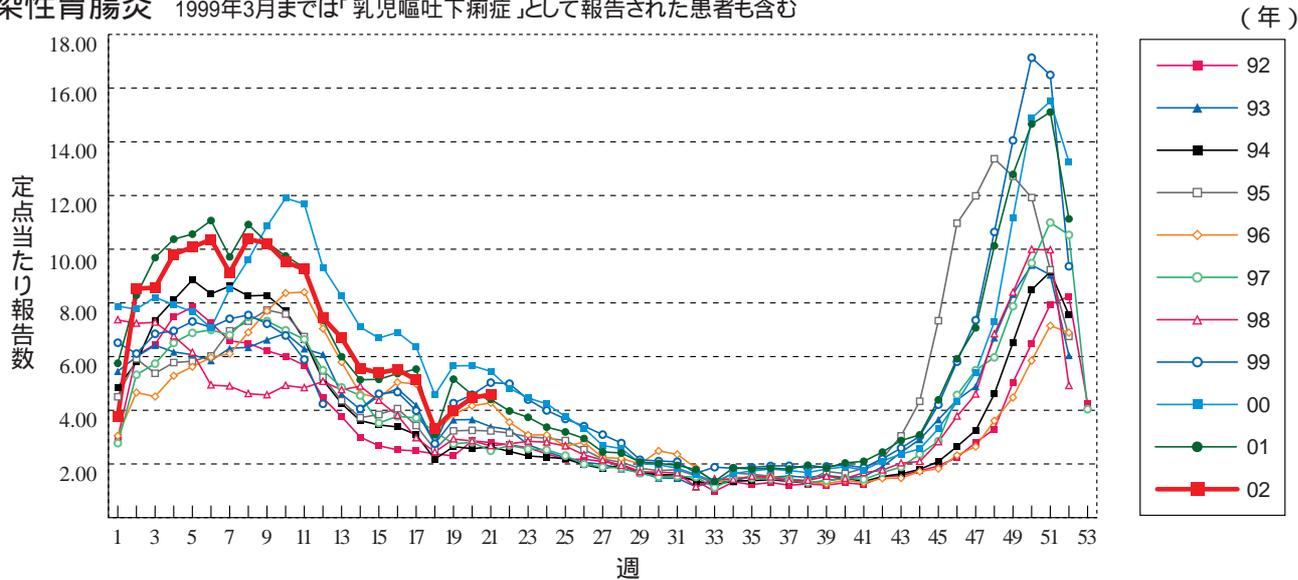
**咽頭結膜熱**



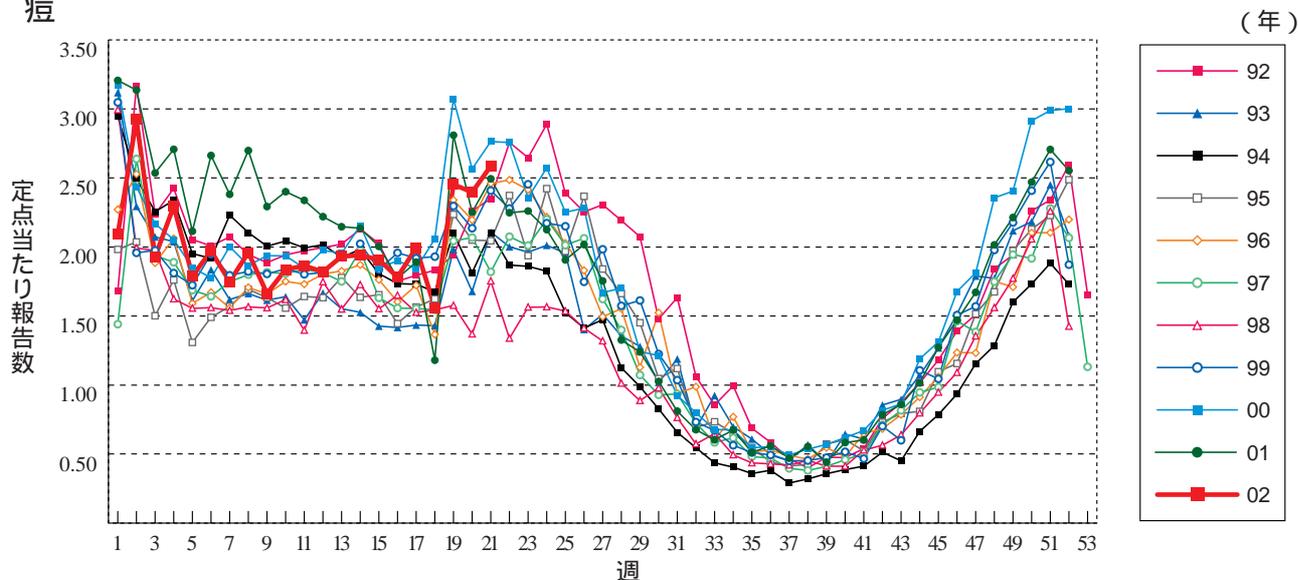
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



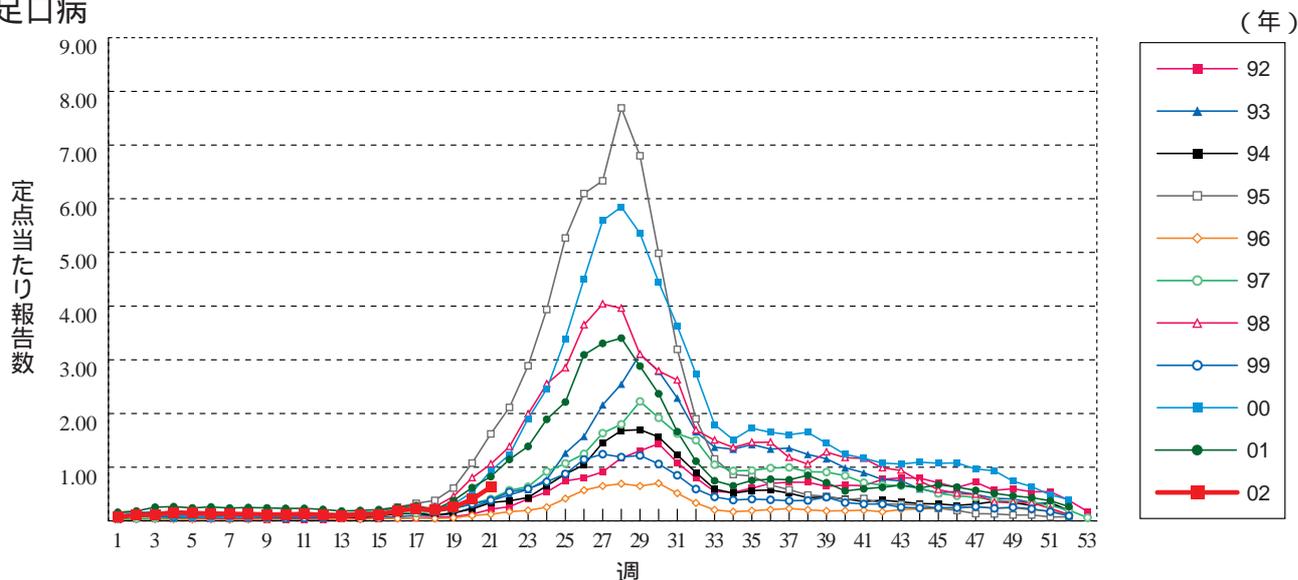
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



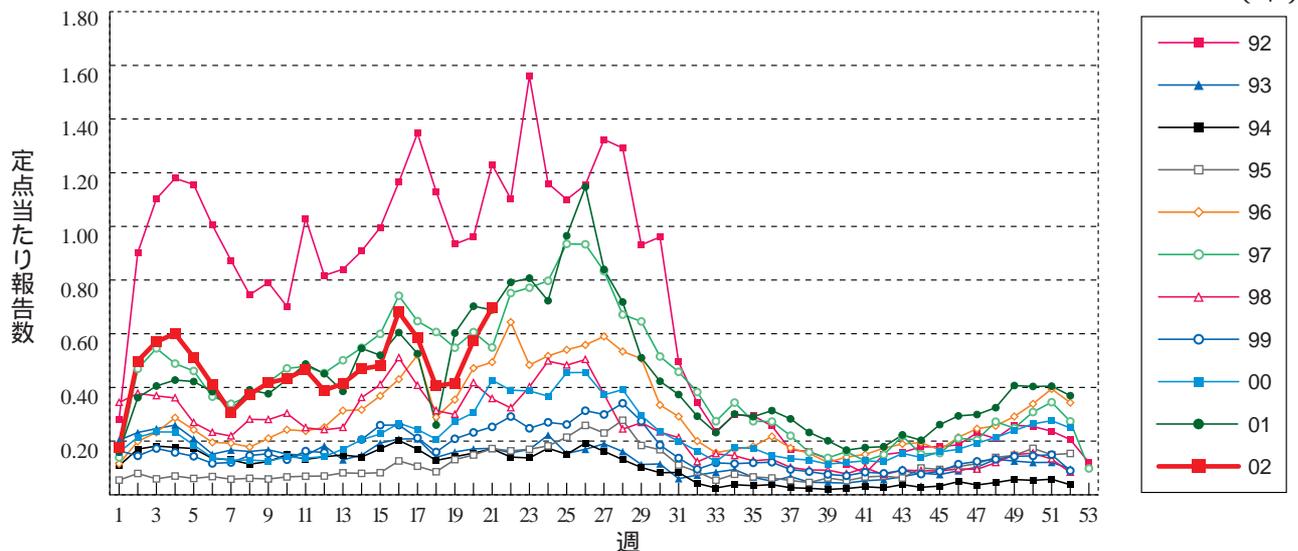
**水痘**



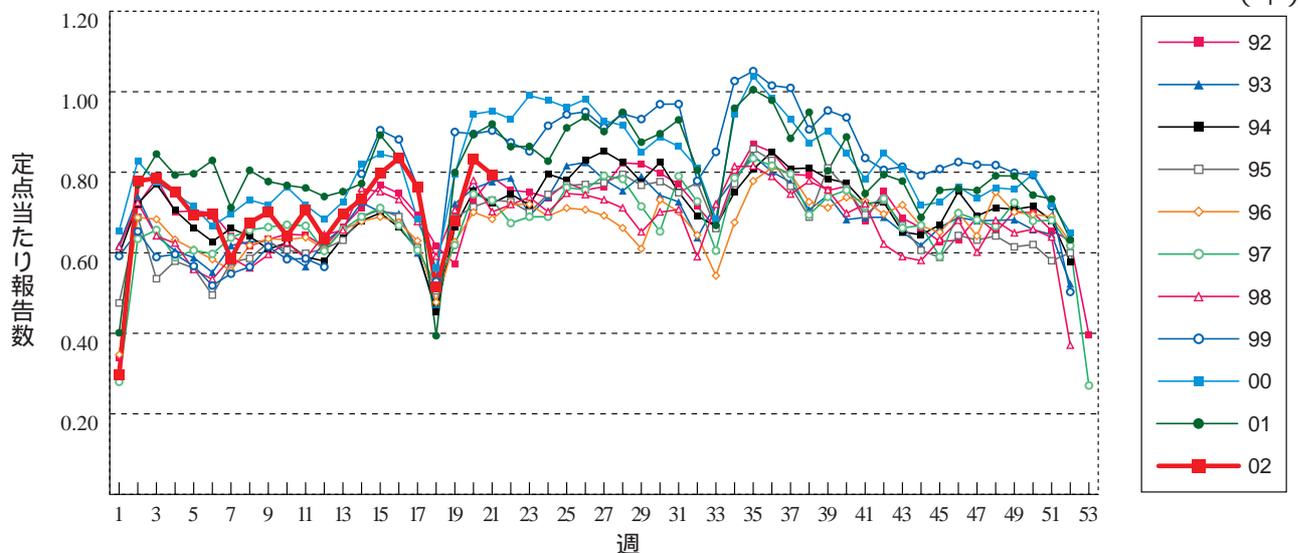
**手足口病**



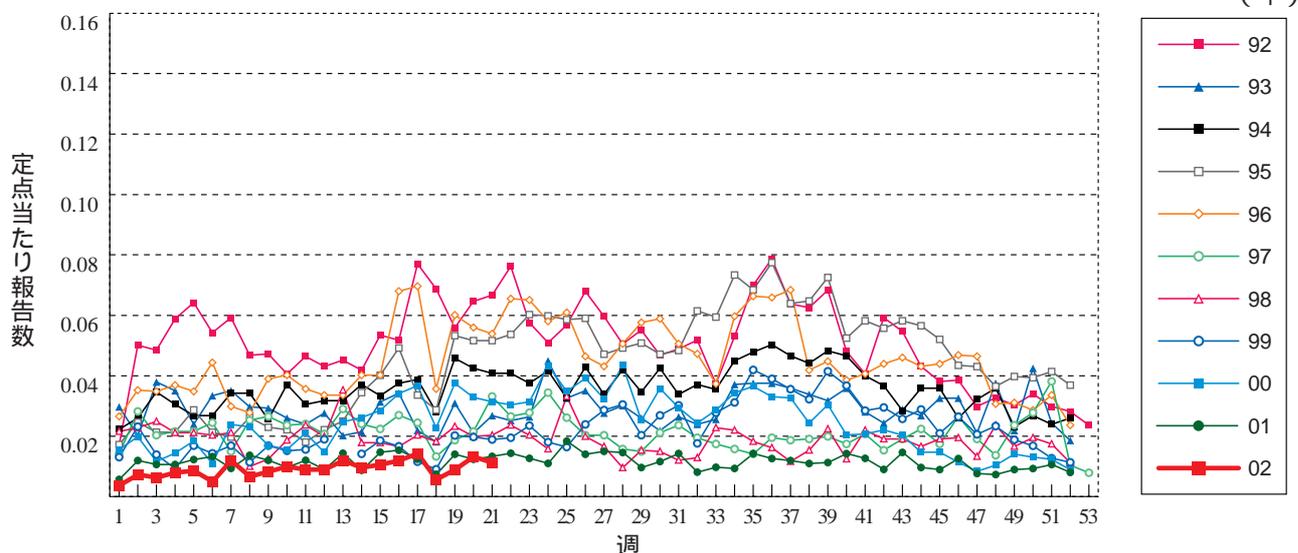
伝染性紅斑



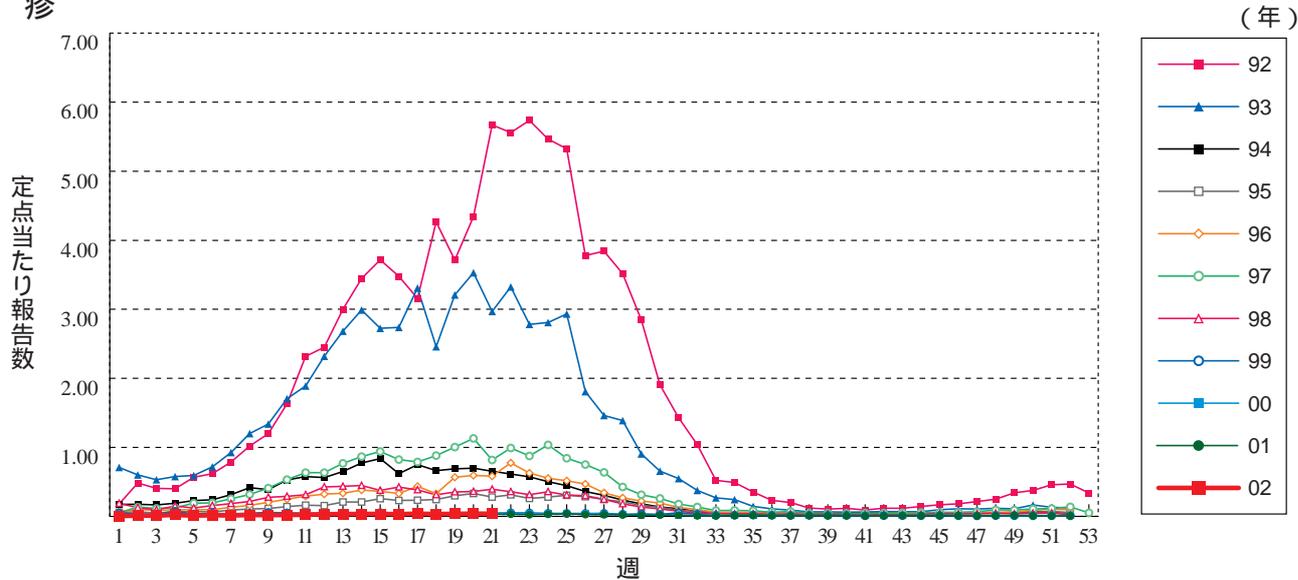
突発性発疹



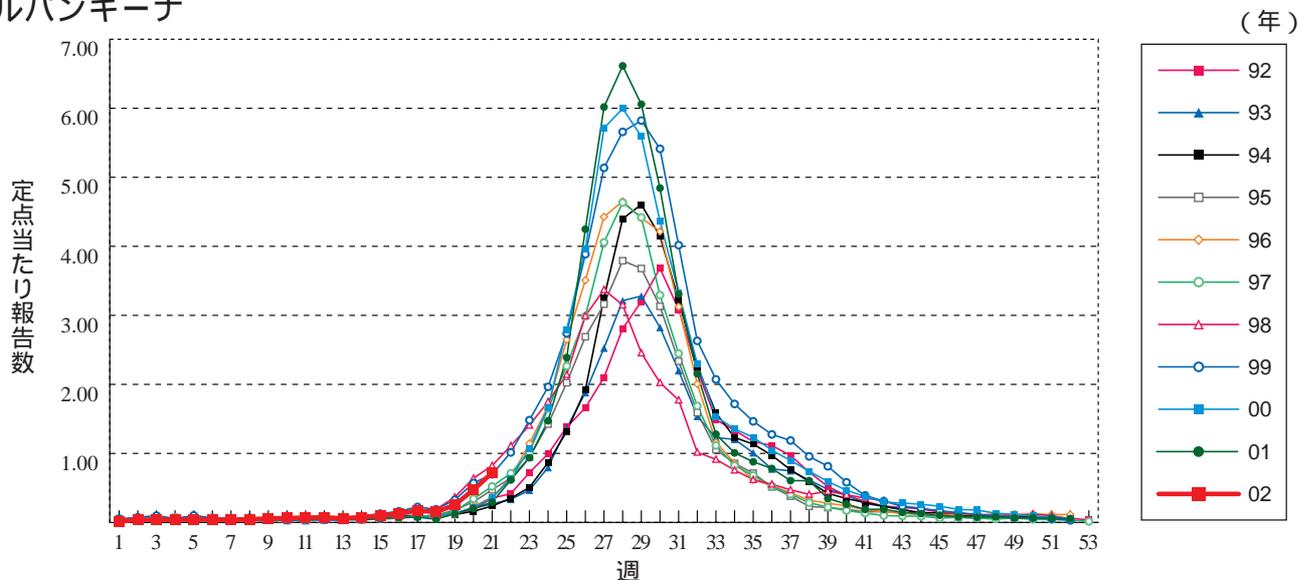
百日咳



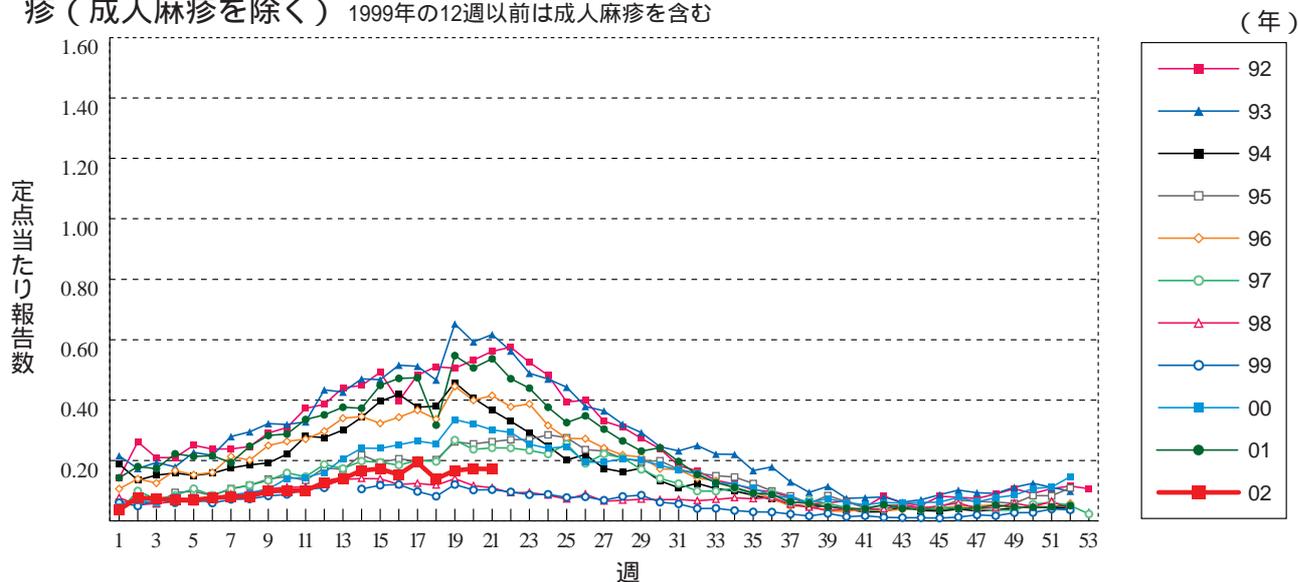
風 疹



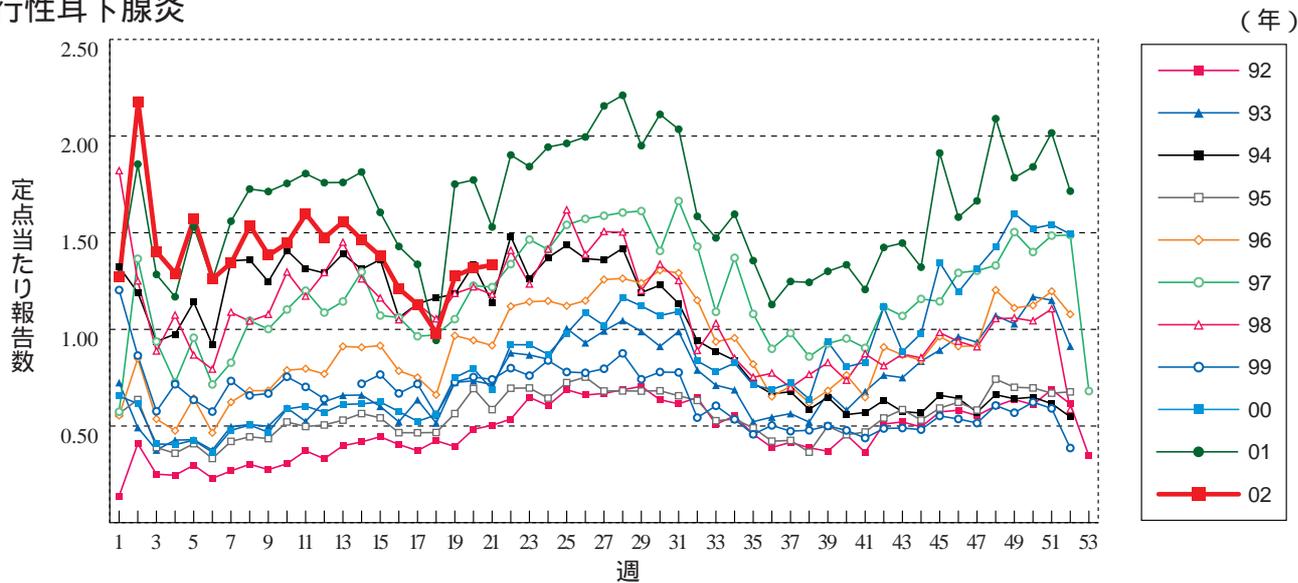
ヘルパンギーナ



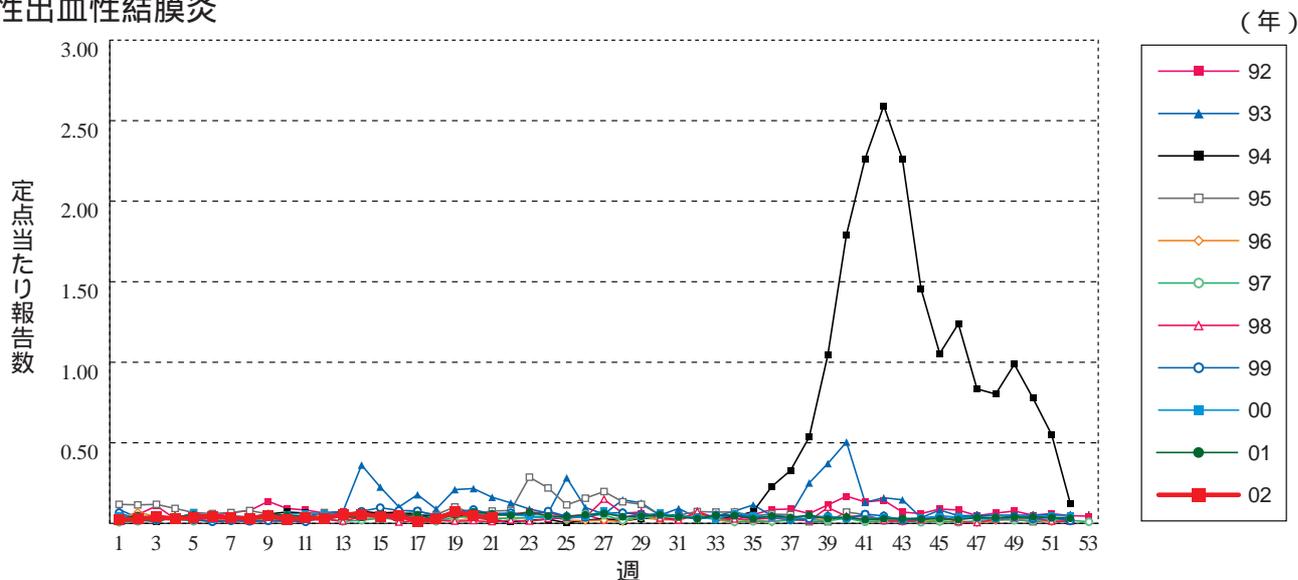
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



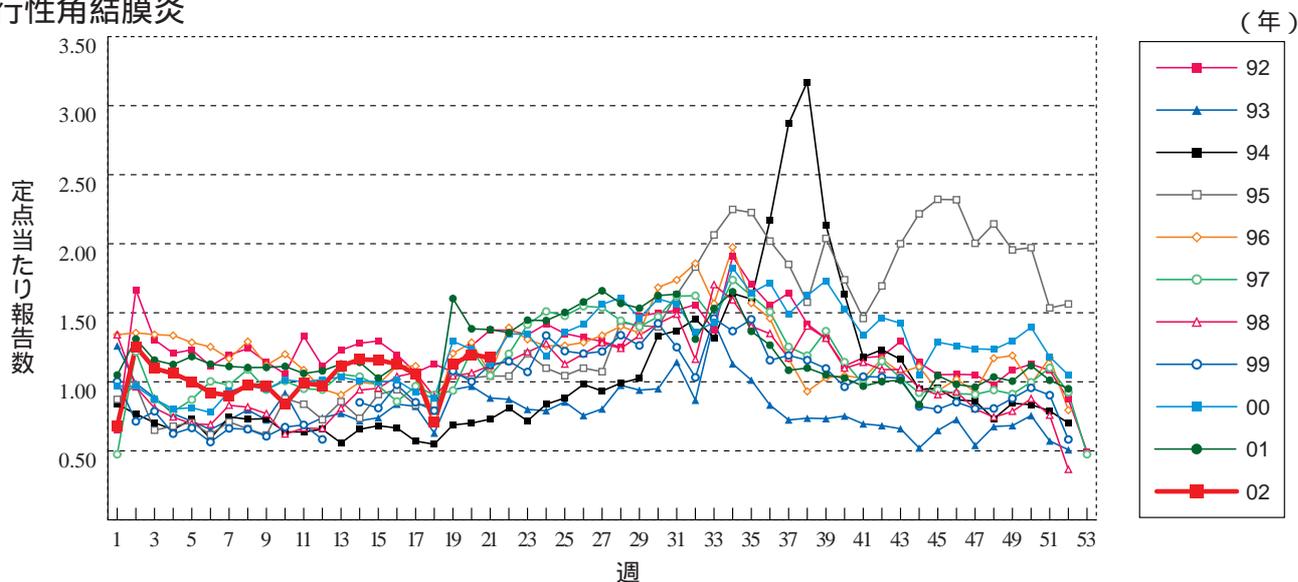
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

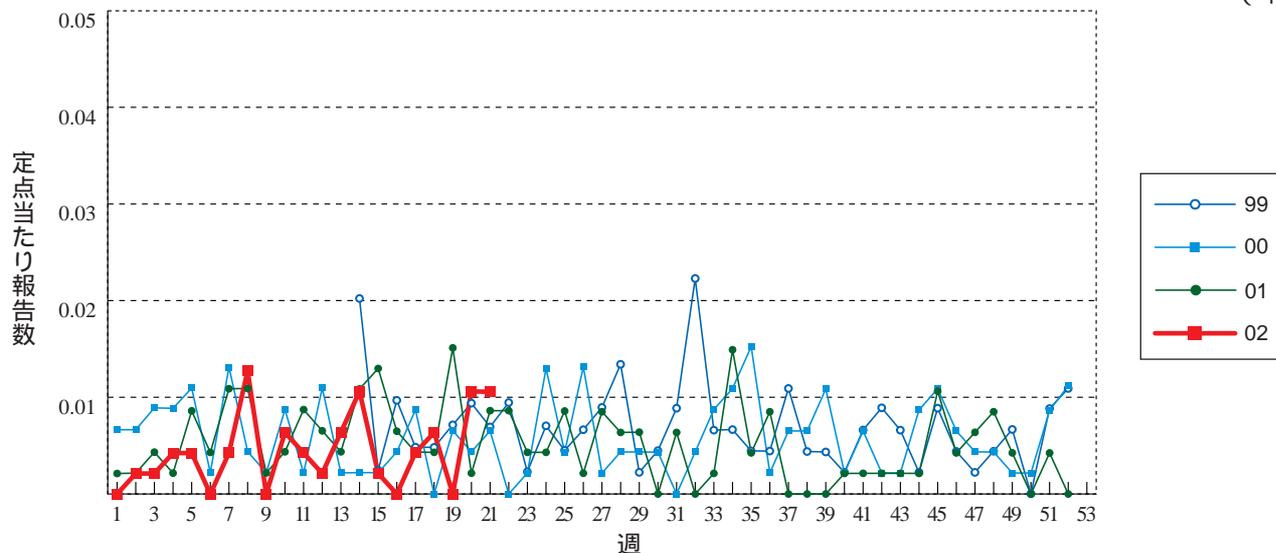


流行性角結膜炎



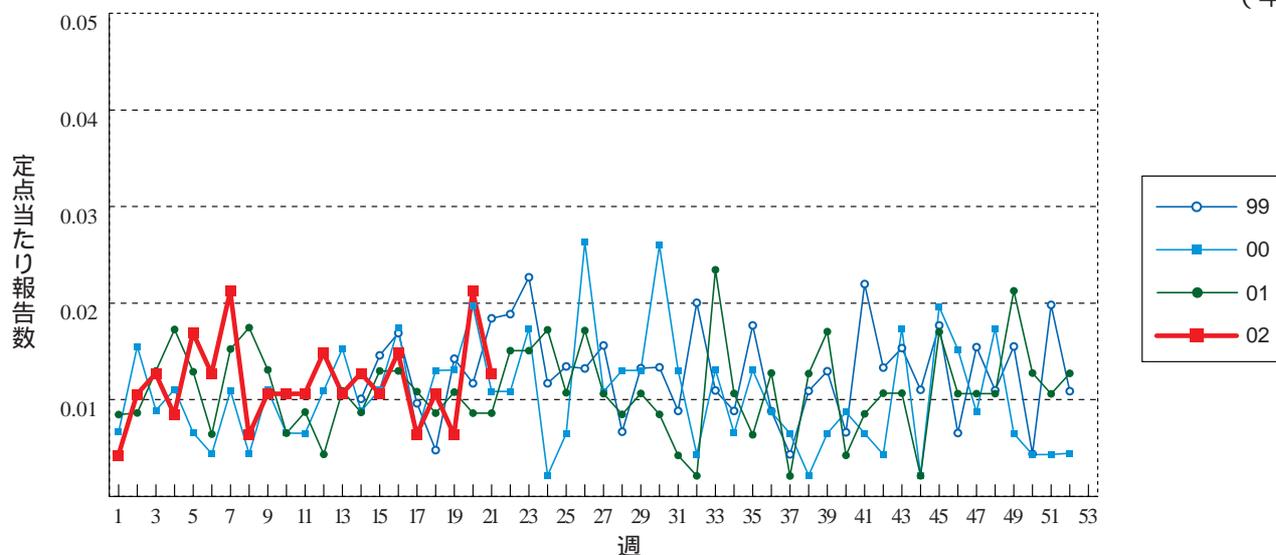
急性脳炎（日本脳炎を除く）

(年)



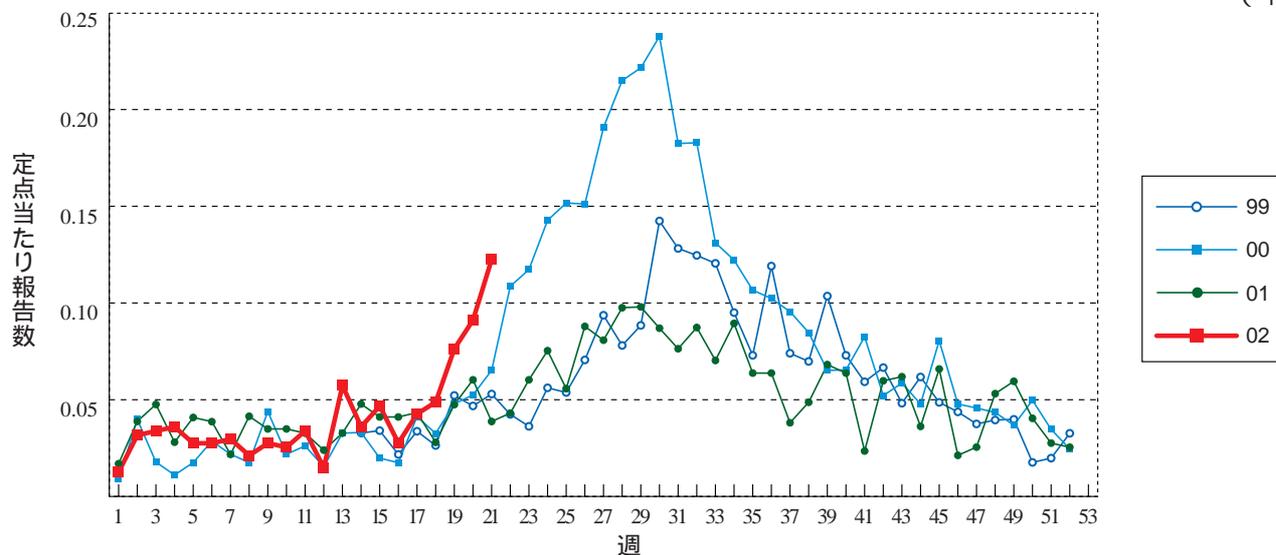
細菌性髄膜炎

(年)



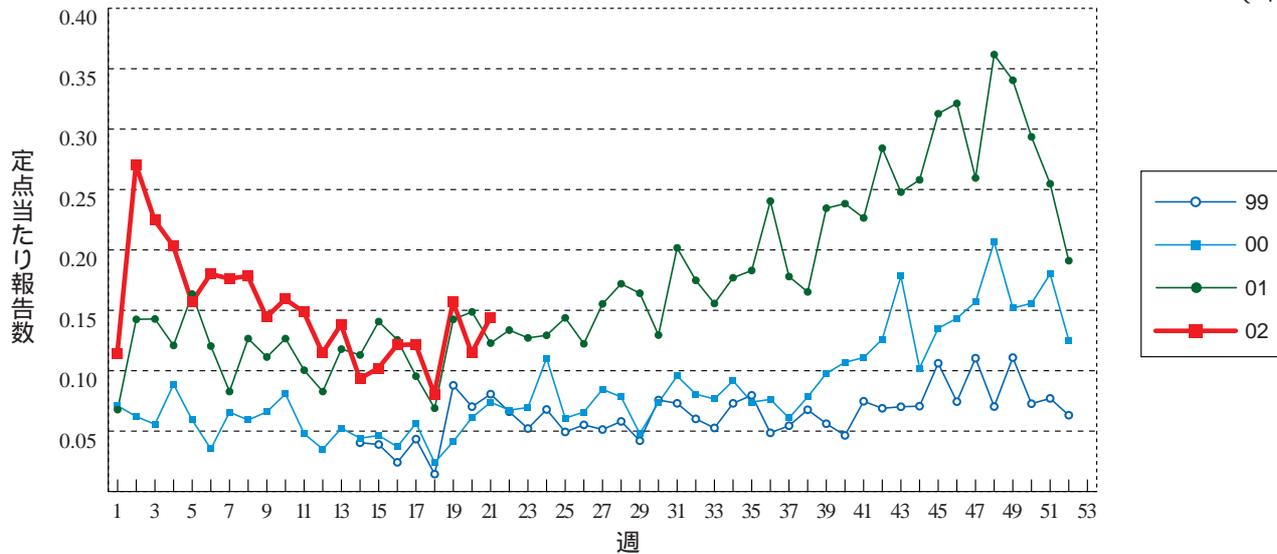
無菌性髄膜炎

(年)



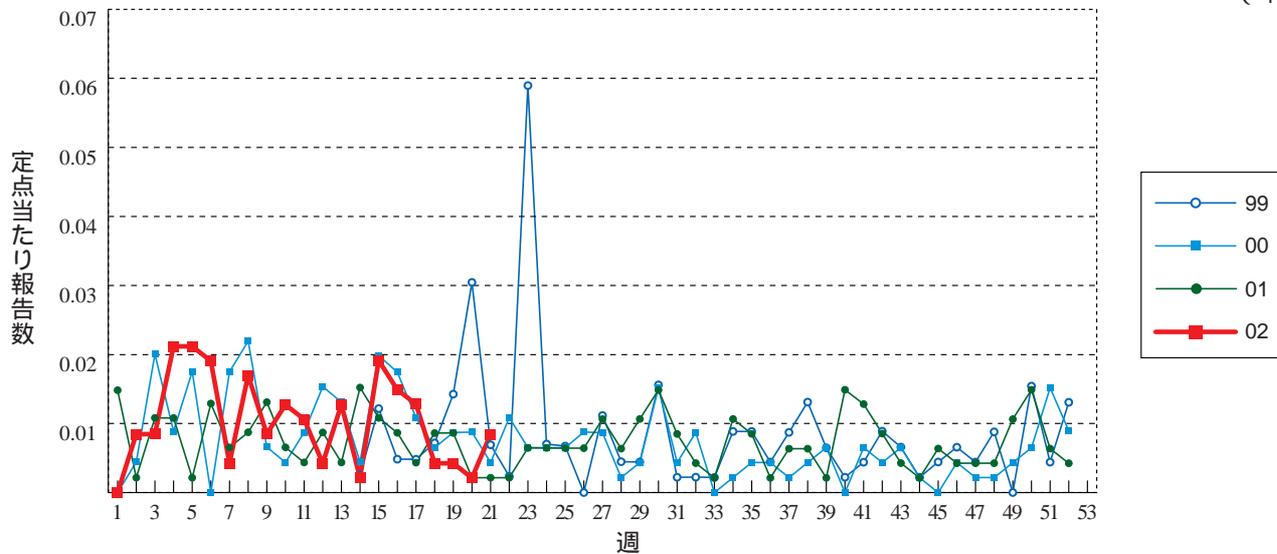
マイコプラズマ肺炎

(年)



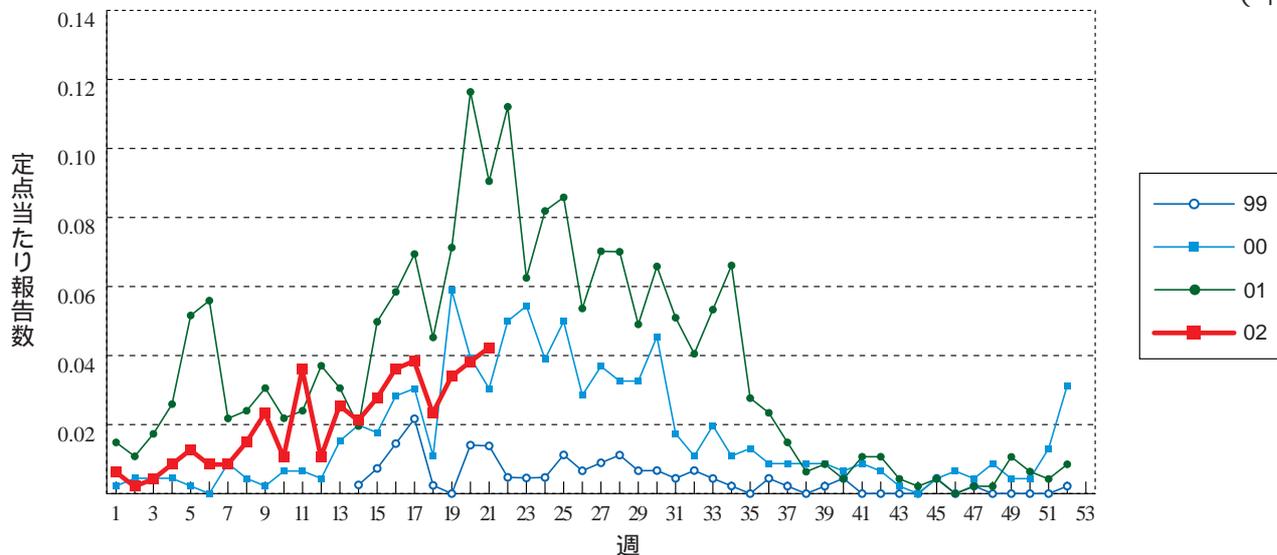
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)





## 21週のデータ

注)表中の報告数は5月30日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年21週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	7	337	1	28	1	15		
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-		
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1		
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-		
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	-	1	-	-		
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-		
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-		
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-		
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	65	-	-	-	-		
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	35	-	11	1	6		
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	3	-	-		
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	-	1	-	-		
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-		
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-		
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-		1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	-		-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	-	-	-	-		1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-		1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-		1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	3	-	2		-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	1	3	-	-		-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-		-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-		1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-		-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	3	-	-		-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-		-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-		-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-		-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年21週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	87	489	4	168	-	4	-	-	1	35	-	-	14	457
北海道	-	-	-	-	2	8	-	7	-	4	-	-	-	3	-	-	1	6
青森県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
宮城県	-	-	-	-	1	11	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24
秋田県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
山形県	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
福島県	-	-	-	-	3	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
茨城県	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
群馬県	-	-	-	-	6	9	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9
埼玉県	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
千葉県	-	-	-	-	1	3	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25
東京都	-	-	-	-	2	15	2	38	-	-	-	-	1	2	-	-	4	88
神奈川県	-	-	-	-	7	17	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	2	22
新潟県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	2	9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	2	23	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
福井県	-	-	-	-	3	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
岐阜県	-	-	-	-	1	3	-	7	-	-	-	-	-	3	-	-	-	13
静岡県	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
愛知県	-	-	-	-	5	17	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24
三重県	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	2	15	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
大阪府	-	-	-	-	9	54	1	25	-	-	-	-	-	3	-	-	-	24
兵庫県	-	-	-	-	17	77	1	9	-	-	-	-	-	2	-	-	1	21
奈良県	-	-	-	-	2	13	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
和歌山県	-	-	-	-	1	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	-	4	29	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	10
広島県	-	-	-	-	2	11	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-	1	9
山口県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	16
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
香川県	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
福岡県	-	-	-	-	2	16	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
佐賀県	-	-	-	-	1	41	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
長崎県	-	-	-	-	1	13	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	2	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
鹿児島県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
沖縄県	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成14年21週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	16	-	-	-	97	1	57	-	42	7	299	-	1	1	44	-	-
北海道	-	1	-	-	-	34	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	1	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	18	-	-	-	3	-	-
東京都	-	12	-	-	-	2	-	3	-	4	1	119	-	-	-	24	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	19	-	-	-	4	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	8	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	4	-	4	1	14	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	5	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	3	31	-	1	1	4	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	61	-	3	-	4	-	6	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年21週

	髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風疹 症候群		炭 疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児 ボツリヌス症		梅 毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	2	-	-	-	-	6	91	-	21	-	1	-	-	-	-	12	202
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	-	-	3	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山形県	-	-	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
福島県	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
東京都	-	-	-	-	-	-	-	4	-	7	-	-	-	-	-	-	-	21
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	9
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	35
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	1	10
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
広島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
大分県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年21週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	26	-	14	-	-	-	-	-	1	-	-	-	31	-	-	2	39
北海道	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3
千葉県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
東京都	-	2	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	8	-	-	-	6
神奈川県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	4
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 2

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成14年21週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2503	0.53	370	0.12	4335	1.43	13914	4.58	7852	2.59	1919	0.63	2112	0.70	2411	0.79	34	0.01
北海道	356	1.55	8	0.06	380	2.62	502	3.46	280	1.93	33	0.23	38	0.26	83	0.57	-	-
青森県	314	4.83	33	0.79	36	0.86	113	2.69	63	1.50	14	0.33	78	1.86	26	0.62	-	-
岩手県	415	6.69	-	-	29	0.76	127	3.34	77	2.03	18	0.47	5	0.13	14	0.37	-	-
宮城県	345	3.56	9	0.15	78	1.32	437	7.41	159	2.69	35	0.59	32	0.54	47	0.80	-	-
秋田県	186	3.38	-	-	50	1.43	198	5.66	71	2.03	9	0.26	57	1.63	26	0.74	3	0.09
山形県	108	2.25	1	0.03	91	3.03	174	5.80	163	5.43	2	0.07	18	0.60	29	0.97	7	0.23
福島県	40	0.50	-	-	44	0.96	350	7.61	181	3.93	44	0.96	56	1.22	34	0.74	1	0.02
茨城県	-	-	3	0.04	72	0.97	221	2.99	143	1.93	54	0.73	72	0.97	41	0.55	-	-
栃木県	2	0.03	3	0.07	63	1.37	185	4.02	119	2.59	8	0.17	79	1.72	38	0.83	-	-
群馬県	-	-	1	0.02	147	2.37	253	4.08	121	1.95	12	0.19	60	0.97	49	0.79	1	0.02
埼玉県	17	0.07	30	0.19	326	2.10	906	5.85	562	3.63	92	0.59	111	0.72	148	0.95	2	0.01
千葉県	11	0.05	7	0.05	236	1.79	571	4.33	457	3.46	44	0.33	59	0.45	122	0.92	4	0.03
東京都	5	0.03	11	0.08	138	0.97	602	4.24	208	1.46	72	0.51	73	0.51	77	0.54	2	0.01
神奈川県	17	0.05	25	0.12	255	1.24	880	4.27	612	2.97	202	0.98	132	0.64	201	0.98	1	0.00
新潟県	105	1.06	8	0.13	122	2.03	359	5.98	186	3.10	18	0.30	73	1.22	42	0.70	1	0.02
富山県	1	0.02	-	-	99	3.41	195	6.72	119	4.10	50	1.72	58	2.00	29	1.00	-	-
石川県	11	0.23	-	-	27	0.93	195	6.72	160	5.52	40	1.38	73	2.52	18	0.62	-	-
福井県	1	0.03	8	0.36	31	1.41	177	8.05	92	4.18	2	0.09	17	0.77	27	1.23	-	-
山梨県	5	0.12	-	-	40	1.60	73	2.92	33	1.32	1	0.04	20	0.80	6	0.24	-	-
長野県	3	0.03	-	-	135	2.50	322	5.96	174	3.22	6	0.11	92	1.70	45	0.83	-	-
岐阜県	2	0.03	4	0.09	44	0.94	131	2.79	126	2.68	3	0.06	35	0.74	34	0.72	1	0.02
静岡県	7	0.05	17	0.20	121	1.41	388	4.51	223	2.59	52	0.60	116	1.35	79	0.92	-	-
愛知県	3	0.02	16	0.09	173	0.95	601	3.30	384	2.11	179	0.98	95	0.52	128	0.70	1	0.01
三重県	1	0.01	2	0.04	57	1.27	230	5.11	140	3.11	12	0.27	46	1.02	56	1.24	-	-
滋賀県	1	0.02	41	1.28	31	0.97	175	5.47	111	3.47	3	0.09	14	0.44	22	0.69	-	-
京都府	7	0.06	4	0.05	91	1.20	529	6.96	167	2.20	6	0.08	45	0.59	38	0.50	-	-
大阪府	12	0.04	24	0.12	213	1.09	894	4.58	390	2.00	126	0.65	87	0.45	143	0.73	2	0.01
兵庫県	5	0.03	23	0.18	123	0.96	744	5.81	467	3.65	71	0.55	105	0.82	108	0.84	2	0.02
奈良県	-	-	-	-	32	0.91	137	3.91	69	1.97	24	0.69	38	1.09	20	0.57	1	0.03
和歌山県	-	-	1	0.03	29	0.94	110	3.55	64	2.06	11	0.35	15	0.48	20	0.65	2	0.06
鳥取県	4	0.14	3	0.16	23	1.21	180	9.47	82	4.32	23	1.21	29	1.53	23	1.21	-	-
島根県	22	0.58	1	0.04	13	0.57	63	2.74	52	2.26	86	3.74	15	0.65	17	0.74	-	-
岡山県	18	0.21	6	0.11	34	0.63	186	3.44	100	1.85	35	0.65	18	0.33	22	0.41	-	-
広島県	10	0.08	21	0.28	70	0.93	353	4.71	145	1.93	36	0.48	21	0.28	54	0.72	1	0.01
山口県	44	0.63	8	0.16	109	2.22	265	5.41	129	2.63	6	0.12	52	1.06	60	1.22	-	-
徳島県	25	0.66	2	0.09	38	1.65	107	4.65	60	2.61	12	0.52	21	0.91	15	0.65	1	0.04
香川県	10	0.20	-	-	31	0.97	142	4.44	80	2.50	77	2.41	15	0.47	35	1.09	-	-
愛媛県	-	-	8	0.21	96	2.46	180	4.62	104	2.67	11	0.28	39	1.00	35	0.90	-	-
高知県	-	-	4	0.13	39	1.26	74	2.39	33	1.06	211	6.81	16	0.52	15	0.48	-	-
福岡県	125	0.63	10	0.08	235	1.96	616	5.13	371	3.09	25	0.21	26	0.22	132	1.10	-	-
佐賀県	23	0.59	-	-	37	1.61	39	1.70	59	2.57	11	0.48	5	0.22	26	1.13	-	-
長崎県	41	0.59	-	-	46	1.05	112	2.55	39	0.89	3	0.07	20	0.45	24	0.55	-	-
熊本県	29	0.36	13	0.27	74	1.51	146	2.98	99	2.02	3	0.06	11	0.22	53	1.08	-	-
大分県	19	0.33	1	0.03	87	2.42	167	4.64	108	3.00	2	0.06	5	0.14	48	1.33	1	0.03
宮崎県	12	0.20	8	0.22	51	1.38	222	6.00	109	2.95	10	0.27	6	0.16	53	1.43	-	-
鹿児島県	26	0.27	6	0.10	36	0.60	260	4.33	116	1.93	1	0.02	10	0.17	34	0.57	-	-
沖縄県	115	1.98	-	-	3	0.09	23	0.68	45	1.32	124	3.65	4	0.12	15	0.44	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成14年21週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	114	0.04	2184	0.72	521	0.17	4047	1.33	23	0.04	748	1.18	5	0.01	6	0.01	58	0.12
北海道	2	0.01	2	0.01	11	0.08	93	0.64	-	-	27	0.93	-	-	-	-	-	-
青森県	2	0.05	1	0.02	57	1.36	89	2.12	-	-	5	0.45	-	-	-	-	-	-
岩手県	1	0.03	11	0.29	-	-	89	2.34	-	-	15	1.25	1	0.05	-	-	-	-
宮城県	-	-	13	0.22	5	0.08	139	2.36	2	0.18	4	0.36	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	9	0.26	6	0.17	65	1.86	1	0.14	5	0.71	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	5	0.17	4	0.13	162	5.40	-	-	5	0.63	-	-	-	-	3	0.30
福島県	1	0.02	6	0.13	16	0.35	103	2.24	-	-	21	1.75	-	-	-	-	-	-
茨城県	2	0.03	62	0.84	7	0.09	50	0.68	-	-	40	2.50	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	4	0.09	1	0.02	84	1.83	1	0.08	32	2.67	-	-	-	-	1	0.14
群馬県	1	0.02	42	0.68	10	0.16	51	0.82	2	0.14	73	5.21	-	-	-	-	1	0.10
埼玉県	6	0.04	85	0.55	28	0.18	136	0.88	1	0.03	35	1.03	-	-	-	-	1	0.11
千葉県	1	0.01	82	0.62	53	0.40	151	1.14	1	0.03	63	1.80	-	-	-	-	-	-
東京都	3	0.02	108	0.76	18	0.13	76	0.54	-	-	26	1.86	-	-	-	-	2	0.08
神奈川県	-	-	59	0.29	25	0.12	168	0.82	-	-	53	1.26	-	-	-	-	1	0.09
新潟県	-	-	94	1.57	3	0.05	142	2.37	-	-	17	1.89	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	19	0.66	8	0.28	114	3.93	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	76	2.62	10	0.34	39	1.34	-	-	3	0.43	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	11	0.50	-	-	8	0.36	-	-	3	1.00	-	-	-	-	10	1.67
山梨県	-	-	2	0.08	7	0.28	65	2.60	-	-	1	0.33	-	-	1	0.10	-	-
長野県	1	0.02	5	0.09	3	0.06	79	1.46	-	-	33	3.30	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	7	0.15	27	0.57	48	1.02	-	-	6	0.55	-	-	1	0.25	-	-
静岡県	2	0.02	34	0.40	19	0.22	110	1.28	-	-	7	0.35	-	-	1	0.10	1	0.10
愛知県	4	0.02	94	0.52	105	0.58	205	1.13	-	-	12	0.34	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	25	0.56	8	0.18	51	1.13	-	-	12	1.00	-	-	-	-	3	0.33
滋賀県	-	-	3	0.09	7	0.22	33	1.03	1	0.14	8	1.14	-	-	-	-	1	0.14
京都府	4	0.05	9	0.12	-	-	49	0.64	-	-	9	0.50	-	-	1	0.17	-	-
大阪府	1	0.01	162	0.83	8	0.04	131	0.67	1	0.02	29	0.56	-	-	-	-	4	0.27
兵庫県	3	0.02	71	0.55	10	0.08	163	1.27	3	0.08	32	0.89	-	-	-	-	2	0.15
奈良県	-	-	13	0.37	9	0.26	43	1.23	-	-	7	0.78	-	-	-	-	1	0.17
和歌山県	-	-	3	0.10	4	0.13	47	1.52	-	-	4	1.00	1	0.09	1	0.09	-	-
鳥取県	-	-	13	0.68	1	0.05	31	1.63	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.60
島根県	-	-	18	0.78	7	0.30	37	1.61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	4	0.07	24	0.44	6	0.11	118	2.19	-	-	9	0.75	-	-	-	-	-	-
広島県	3	0.04	82	1.09	2	0.03	95	1.27	-	-	26	1.30	-	-	-	-	-	-
山口県	3	0.06	81	1.65	1	0.02	47	0.96	-	-	8	0.89	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	1	0.04	-	-	78	3.39	-	-	3	0.75	1	0.17	-	-	-	-
香川県	-	-	6	0.19	5	0.16	29	0.91	3	1.00	4	1.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	61	1.56	2	0.05	104	2.67	-	-	23	3.29	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	15	0.48	-	-	12	0.39	-	-	7	2.33	-	-	-	-	8	1.00
福岡県	67	0.56	195	1.63	9	0.08	117	0.98	1	0.04	36	1.38	-	-	-	-	4	0.27
佐賀県	-	-	81	3.52	1	0.04	30	1.30	-	-	1	0.25	-	-	-	-	3	0.50
長崎県	-	-	61	1.39	3	0.07	44	1.00	6	0.75	3	0.38	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	0.02	101	2.06	2	0.04	34	0.69	-	-	7	0.78	1	0.07	1	0.07	2	0.13
大分県	-	-	92	2.56	7	0.19	84	2.33	-	-	3	0.60	1	0.09	-	-	2	0.18
宮崎県	1	0.03	158	4.27	4	0.11	160	4.32	-	-	14	3.50	-	-	-	-	4	0.57
鹿児島県	1	0.02	71	1.18	1	0.02	147	2.45	-	-	4	0.67	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	7	0.21	1	0.03	97	2.85	-	-	11	1.10	-	-	-	-	1	0.14

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成14年21週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	68	0.14	4	0.01	20	0.04
北海道	1	0.04	-	-	1	0.04
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	3	0.15	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-
秋田県	4	0.50	-	-	-	-
山形県	2	0.20	-	-	1	0.10
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	1	0.10
埼玉県	-	-	1	0.11	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	8	0.32
神奈川県	2	0.18	-	-	5	0.45
新潟県	4	0.31	-	-	-	-
富山県	1	0.20	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	2	0.20	2	0.20	-	-
長野県	2	0.18	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	2	0.22
滋賀県	4	0.57	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-
兵庫県	2	0.15	-	-	1	0.08
奈良県	3	0.50	-	-	-	-
和歌山県	5	0.45	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	1	0.20	-	-	-	-
広島県	9	0.43	-	-	-	-
山口県	1	0.13	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	4	0.67	-	-	-	-
高知県	3	0.38	-	-	-	-
福岡県	1	0.07	1	0.07	1	0.07
佐賀県	2	0.33	-	-	-	-
長崎県	1	0.08	-	-	-	-
熊本県	6	0.40	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-
宮崎県	2	0.29	-	-	-	-
鹿児島県	2	0.17	-	-	-	-
沖縄県	1	0.14	-	-	-	-

感染症週報 第4巻、第21号 平成14年6月7日発行  
発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
TEL：03-5285-1111  
FAX：03-5285-1129

URL：http://idsc.nih.go.jp/index-j.html

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

http://www.mhlw.go.jp/

<厚生労働省>

http://www.forth.go.jp/

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。